3/22 災害協定を締結　再び強い絆で

協定書を手に握手を交わす鉾田市の鬼沢保平市長(左)と明智市長(右)

救援物資の提供や被災者の受け入れなどを盛り込んだ災害時相互応援協定を、茨城県鉾田市と結びました。

これは鉾田市の前身の旭村と旧旭市が、かつて「旭」を称する全国７市町村で組織した「あさひ連邦」に加盟していたことが縁。連邦は市町村合併などで解散しましたが、今回再び強い絆でつながりました。

3/25 ホールに響く美しい歌声

美しい歌声を披露する子どもたち

あさひ少年少女合唱団による、恒例の春のコンサートが東総文化会館で開催されました。

息の合った美しい歌声や、音楽に合わせたダンスが次々と発表され、訪れた人たちから大きな拍手が送られていました。

3/27 高齢者の安全安心な暮らしのために

調印式後に記念撮影をする関係者たち

高齢者の安全安心に関する協定を、市老人クラブ連合会と旭警察署が結びました。

高齢者の犯罪、交通事故、災害などに対する抵抗力を強化し、安全で安心して暮らせる社会の実現に向けて、相互に協力していきます。

4/1 吉野直子さん・宮野作一さんが人権擁護委員に再任

吉野直子さん

宮野作一さん

法務大臣の委嘱により、吉野直子さん(足川)と宮野作一さん(琴田)が４月１日付けで人権擁護委員に再任されました。

人権擁護委員は、日常で起こるさまざまな人権に関する問題を解決するため、皆さんの相談に応じます。

笑顔を届けるミニステージin旭

届けられた思いにたくさんの笑顔が

大好きだという森さん(右)との共演に笑顔の女性(中央)。左がホリさん

演歌と笑いを通じ、被災した人たちに「元気と笑顔」を届けようと、３月28日にいいおかユートピアセンターで、ＮＨＫ東日本大震災復興応援のステージが開催されました。

出演したのは、歌手の森昌子さん、物まねタレントのホリさん、お笑いコンビの江戸むらさきさん。歌や物まね、コントなど、次々と繰り広げられるステージに、訪れた人のたくさんの笑顔がありました。

はつらつママさんバレーボール in Asahi

ママさんがスター選手と夢の対戦

「アタック！」ドリームチーム(左)にスパイクを決める

バレーボールのオリンピックメダリストや全日本経験者などによる「ドリームチーム」と、市内のママさんバレーチームが３月25日、総合体育館で“夢の対戦”を行いました。

ドリームチームには、江上由美さんや川合俊一さんなどスター選手がずらり。そのスター選手相手に何本もスパイクを決めたママさんは「これだけ素晴らしい選手と試合ができ、高校生時代(バレー部所属)を思い出しました。とても楽しかったです」と笑顔で話しました。なお結果は残念ながらママさんチームの３連敗でした。

第16回袋公園桜まつり

ほころび始めた桜の下 2年ぶりの開催

ステージに見入る大勢の人たち

満開まではもう少しでしたが、親子で楽しむ姿がありました

暖かな日差しに恵まれた４月７日、袋公園イベント広場で桜まつりが開催されました。

昨年は、震災の影響で中止になった桜まつり。２年ぶりの開催となったこの日は、市内外から家族連れなど15,000人が訪れ、ダンスやお囃子（はやし）などの催しに声援を送ったり、ゲーム大会、野だてなどを楽しんだりして、春の一日を満喫していました。

復興計画地域説明会

一日も早い復興へ向けて

震災からの復興の道しるべとして、１月に策定した旭市復興計画の説明会が４月15日、飯岡保健センターと矢指小で開催され、合わせて206人が出席しました。

出席者たちからは、仮設住宅入居者の入居期限経過後の住宅問題、津波避難タワーや避難道路などに関する質問や要望が出ていました。

津波対策や復興への質問や要望が相次ぐ

あさひ中央橋開通式

旭中央病院へのアクセスがスムーズに

プラカードを手に、渡り初めをする子どもたち

旭中央病院アクセス道の県道銚子旭線から国道126号の区間に架かる、あさひ中央橋が３月26日に開通しました。この日は青空の下、関係者によるテープカットや、ボーイスカウトとガールスカウトなどによる渡り初めが午前に行われ、一般の車両は午後から通行可能に。この橋の開通で、病院周辺道路の渋滞緩和が期待されています。